

平成30年10月26日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市籠屋一丁目10番26号

団体名 一宮市民吹奏楽団

代表者 職・氏名 団長 平賀 喜紀

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	一宮市民吹奏楽団 レインボーコンサート2019		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。〕	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	524,400円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	854,400円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	841,400円
当該事業によって得られる収入 (c)	330,000円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	524,400円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	一宮市民吹奏楽団		
市内事務所の所在地	〒494-0002 一宮市籠屋一丁目10番26号		
代表者 職・氏名	団長 平賀 喜紀		
設 立 年 月	昭和49年 9月	構成員の人数	37人
U R L	http://www.wa.commufa.jp/icb/		
連 絡 先	(担当者氏名) 浅井 英仁		
※この申請に関する問合せに対応できる方	電 話	080-5102-8611	F A X
	E-mail	hideoboegasai@icloud.com	
団 体 の 目 的	吹奏楽の演奏活動を通じ、豊かな情操と節度ある気風を育て、地域文化の向上を図る		
主 な 事 業 内 容	1. 自主公演 (年二回 一宮市民会館にて) レインボーコンサート (6月頃) 定期演奏会 (12月頃)・・・一宮市芸術祭参加事業 2. 地域行事に演奏参加 いちのみやリバーサイドフェスティバル (野外ステージ) 一宮七夕まつり演奏 (真清田神社特設舞台)		
主 な 活 動 の 実 績	定期演奏会を 42 回開催 (発足翌年昭和 5 0 年～平成 2 9 年毎年開催) レインボーコンサートを 31 回開催 (昭和 6 3 年～平成 3 0 年毎年開催) 一宮七夕まつりに出演 (発足翌年昭和 5 0 年～平成 2 9 年毎年出演) いちのみやリバーサイドフェスティバルに出演 (平成 7 年～平成 3 0 年毎年出演) 小学校、福祉施設、地域行事等への訪問演奏 わかしやち国体「ラグビーフットボール」開会式式典音楽担当 (平成 6 年)		
今 年 度 予 算 額	1,319,472 円	昨 年 度 決 算 額	1,592,230 円
条例第 2 条第 3 項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有 (補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>一宮市民吹奏楽団</p>
<p>事業の名称</p>	<p>一宮市民吹奏楽団 レインボーコンサート2019</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成31年 4月1日 ~ 平成31年9月30日</p> <p>(2) 実施場所 一宮市民会館</p> <p>(3) 受益対象者 音楽が好きな一宮市民 (近隣地域住民を含む)</p> <p>(4) 実施体制 ①演奏会に向けた事前準備 (選曲、楽譜手配、舞台準備など多くの作業項目)、企画演出等は、一宮市民吹奏楽団団員にて実施 ②演奏は、団員及び演奏担当スタッフ (ボランティア) で実施 ③会場受付や舞台進行等は、会場担当スタッフ (ボランティア) にて対応</p> <p>(5) 具体的な内容 公演は、6月頃を予定。13時30分から15時30分の公演で2部構成の演奏会を開催。 第1部では、クラシック曲や吹奏楽のオリジナル曲を、第2部では、ポピュラー音楽などを演奏し、幅広いジャンルとバラエティーに富んだワクワクする演奏会を楽しんでいただきます。 演奏曲目については、毎年12月に開催している、定期演奏会での来場者アンケートや、来場者の世代層を踏まえた選曲をすることで、楽しく聴いていただきます。 演出においては、特に第2部で「聴いて楽しむ」だけでなく「見ても楽しめる」演奏会となるよう、構成、演出に工夫を凝らしたステージとします。 さらに、当日の公演の中で団員とお客さまとが「一緒にステージで演奏を楽しむ」ことができます。事前にホームページやチラシ、ポスターなどにより演奏曲を周知し、当日、楽器をお持ち頂けるよう広報活動を行うとともに、楽器の経験が無くても手拍子で参加して、会場が一体となって楽しめます。</p>
<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>来場者アンケートを参考に選曲や演出を企画しています。前回の公演では、幅広い世代に合わせた平成のヒット曲を、ダンスや手拍子参加で「聴いて楽しい」「見て楽しい」がうまく活かされた。和太鼓を取り入れた曲も、好評でワクワクした演奏会でした。今後も、来場者アンケートを活かしていきたい。来場者と一緒に演奏する企画は、好評であります。広報活動を強化し中高生の皆さんの来場者を、増やしたいと思っております。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>【目指す地域社会像】（目的） 大人になっても吹奏楽の演奏活動に携わることで、自ら生き生きとした活力が生まれ、豊かな情操と節度ある気風を育てる。また、演奏を聴いてくださった「楽しかった」「懐かしい曲が聴けた」「涙がでてきます」「生の演奏が嬉しい」等、来場者の方々の活力により地域文化の向上を図ることを目的としています。</p> <p>【地域課題】 学生時代に吹奏楽を経験していても、学校生活、社会の環境が大きく変化し、「卒業したら終わり」「仕事が忙しく」などで、楽器演奏が疎遠になる人が多い、次世代にどのようにつなぐか課題が有る。</p> <p>【事業の実施による効果】（目標） こうした課題に対して、コンサートの公演が、学生や、就職や家庭を持つことでブランクができた経験者へのアプローチとなり、地道な演奏活動を継続出来ると考えます。</p> <p>また、働き方の変化が求められ、文化活動や地域との交流の重要性も見直されていますので、地域に根ざした演奏活動を継続して、大人になっても吹奏楽を楽しめる環境を維持して行くためにも、コンサートは必要で、コンサート来場者の方々の活力によって、地域文化の向上が図られると考えます。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>【受益者負担のみで事業を行えない理由】 吹奏楽演奏会なので収益性が低く、受益者に若干の負担を求めるものの、受益者負担のみでは、まかないきれないため。</p> <p>【公金で実施する理由】 市民による吹奏楽演奏なので、芸術性はプロには及ばないものの、ワクワクする活力ある演奏は、来場者に共感を得て手軽に生の演奏会に触れることにより、地域全体の芸術文化の向上に貢献する「レンボーコンサート」は、非常に公益性が高いと思います。そのため、公金負担に相応しい事業と考えます。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月 ～ 6月 6月23日 ～9月</p>	<p>内 容</p> <p>練習スケジュールを決定 外部指導者スケジュール調整 チラシ印刷および広報活動 集中練習（合宿）およびプログラム作成 レンボーコンサート2019開催 事務処理および会計処理</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	330,000	指揮者謝礼 30,000 円 司会者謝礼 30,000 円
	330,000	エキストラ謝礼 @10,000 円×7 人=70,000 円 舞台照明 200,000 円
旅費		
印刷製本、 消耗品費	100,000	ポスター及びチラシ印刷 30,000 円 チケット印刷 30,000 円
	100,000	プログラム印刷 40,000 円
食糧費	27,000	指揮者、司会者、エキストラ、舞台照明、会場スタッフ弁当代 @1,000 円×27 人=27,000 円
	14,000	(指揮者、司会者、エキストラ、舞台照明 @1,000 円×14 人=14,000 円)
通信費、 手数料	75,500	案内ハガキ代 62,000 円 案内状送交代 6,000 円
	75,500	駐車場案内業務委託 5,000 円 振込手数料 500 円 チケット販売手数料 2,000 円
備品費※2		
人件費	81,900	会場スタッフ@900 円×7h×13 人=81,900 円
	81,900	
使用料、 賃借料	240,000	一宮市民会館使用料 200,000 円 著作権使用料 20,000 円
	240,000	楽器運搬用レンタカー代 20,000 円
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。